

第8次土浦市総合計画前期基本計画のリーディングプロジェクトについて

1. 第7次土浦市総合計画

【前期】つちうら戦略プラン

「つ」 集い、語らい、育む 「みんな いきいきプラン」

【主要事業1】

- ・NPO、ボランティア団体等との連携強化
- ・市民ネットワークづくりの推進

【主要事業2】

- ・生きる力を育む教育の推進
- ・新図書館の整備

【主要事業3】

- ・第3次行財政改革大綱
- ・行政評価制度の運用

「ち」 地域のきらりと光る資源を最大限活用する 「にぎわい きらきらプラン」

【主要事業1】

- ・土浦駅前北地区第一種市街地再開発の推進
- ・(仮称)朝日トンネルの整備
- ・神立駅周辺地区の整備

【主要事業2】

- ・環境基本計画の推進
- ・ごみ処理基本計画の推進

【主要事業3】

- ・企業誘致
- ・農業基盤の整備、特産物の生産振興

「う」 生まれて暮らせる幸せを、だれもが実感できる 「あんしん・安全プラン」

【主要事業1】

- ・防犯体制の充実、防犯意識の普及啓発

【主要事業2】

- ・自主防災体制の充実
- ・既存建築物、学校施設の耐震化の推進
- ・総合的な雨水排除対策の推進

【主要事業3】

- ・こどもプランに基づく総合的な子育て支援、母子保健の充実
- ・障害者計画及び障害福祉計画の推進
- ・生活習慣病対策、介護予防の推進

「ら」 らしさを生かし、市民が自信と誇りを持てる 「オンリーワンプラン」

【主要事業1】

- ・霞ヶ浦の水質浄化及び活用
- ・全国花火競技大会の充実
- ・かすみがうらマラソン兼国際盲人マラソンかすみがうら大会の充実
- ・食のまちづくりの推進
- ・長期宿泊体験学習の充実

【後期】つちうら戦略プラン

「つ」 つなぐ、つたわる・つくりだす 安心・安全戦略プラン

【主要事業 1】

- 地域防災計画の推進 ・自主防災体制の充実 ○道路、公園等の整備及び安全対策の充実 ○既存建築物、学校施設、橋梁等の耐震化・長寿命化の推進
- 総合的な雨水排除対策の推進

【主要事業 2】

- 防犯体制の充実、防犯意識の普及啓発

【主要事業 3】

- こどもプランの推進及び母子保健の充実 ○障害者計画及び障害福祉計画の推進
- 生活習慣病対策及び介護予防の推進 ○寄附講座の充実

「ち」 地域力・市役所力 パワーアップ戦略プラン

【主要事業 1】

- 行財政改革大綱の推進 ・新市庁舎整備の推進
- イメージアップ戦略及びシティプロモーションの推進

【主要事業 2】

- NPO、ボランティア団体との連携強化 ○市民ネットワークの推進
- 「ふれあいネットワーク」の推進

【主要事業 3】

- 企業誘致の推進 ○農業基盤の整備及び人・農地プランの推進

「う」 うるおいと活力が調和する 暮らしの質向上プラン

【主要事業 1】

- 中心市街地活性化基本計画の推進 ○土浦駅前北地区第一種市街地再開発事業の推進 ○神立駅周辺地区の整備

【主要事業 2】

- 観光基本計画の推進

【主要事業 3】

- 小中一貫教育の推進 ○新図書館の整備

「ら」 らしさが光る オンリーワン戦略プラン

【主要事業 1】

- 霞ヶ浦とその周辺空間を活かしたまちづくりの推進 ○全国花火競技大会の充実
- かすみがうらマラソン兼国際盲人マラソンかすみがうら大会の充実
- 食のまちづくりの推進 ○農産物ブランド化の推進 歴史的景観を活かしたまちづくり ○宿泊体験学習の充実

2. 第8次土浦市総合計画前期基本計画のリーディングプロジェクト（案）

人口減少社会が到来し、生活関連サービスの縮小や地域コミュニティの機能低下が懸念されるなど、向き合うべき課題が山積する中、大切なのは、市民ひとり一人が当事者意識を持って、一步一步、前へ進もうとする努力を継続させていくことです。

昨日よりは今日、今日よりは明日、ほんの少しでも良くなるように工夫を続けていけば、それが大きな力となり、まちの活性化にもつながるものと考えられます。

このような考え方のもと、前期基本計画の施策・事業の中で、特に戦略的に進めていくものを、通常の事務・事業や施策の垣根を越えた横断的なプロジェクトとして、一つのまとまりのある事業計画として再構築し、以下のとおり位置づけ推進を図っていくものです。

リーディングプロジェクト名（案）

昨日よりは今日、今日よりは明日、一步一步積み重ねる

つちうら ステップ・ワン プロジェクト

「つちうら ステップ・ワン プロジェクト」は、本市における喫緊の課題を踏まえて、次の3つのプロジェクトによって構成します。

課題 1

地域力及び行政サービスの維持・向上

【現 状】

本市では、早くから「協働」によるまちづくりを推進し、高い自治会加入率を背景に土浦型地域包括ケアシステムや自主防災組織の整備に取り組んできました。しかしながら、本格的な高齢化と人口減少社会の到来により、地域力の低下や税収の減少などが懸念されています。このようなことから、本市においては、持続可能な協働システムの構築や行財政運営の仕組みづくりが喫緊の課題となっています。



プロジェクト1（案）

市民と行政が一体となり、堅実な土浦を築く

みんなで支えあう つちうら プロジェクト

課題 2

まちの賑わい創出

【現 状】

本市では、これまで、オンリーワンのまちづくりを掲げ、中心市街地の活性化や霞ヶ浦・歴史を活かした地域づくりを進めてきました。これまでのところ、中心市街地の歩行者通行量や来街者数においては、一定程度の改善がみられましたが、かつての賑わいとは大きな乖離が生じています。また、荒川沖や神立などの市街地においても同様な状況であり、コンパクトなまちづくりを推進しつつ、まちの賑わいと活気を取り戻すことが喫緊の課題となっています。



プロジェクト2（案）

地域固有の資源に磨きをかけて、輝きを放たせる

まちが賑わう つちうら プロジェクト

課題 3

人口減少社会への対応

【現 状】

本市の合計特殊出生率は、全国平均を下回る水準にあり、全国的に回復基調にある直近についても、本市は低調傾向となっています。子どもの減少は、将来の生産年齢人口の減少をもたらすだけでなく、子ども同士の交流機会の減少など、子ども自身の健やかな成長への影響も懸念されます。こうした現状から、本市においても結婚・妊娠・出産・育児の切れ目のない支援の充実が喫緊の課題となっています。



プロジェクト3（案）

知恵と政策を積み重ねて、着実に一步前進する

未来へつなぐ つちうら プロジェクト